

距離感の家

距離感の家 - 4.5m の輪 -

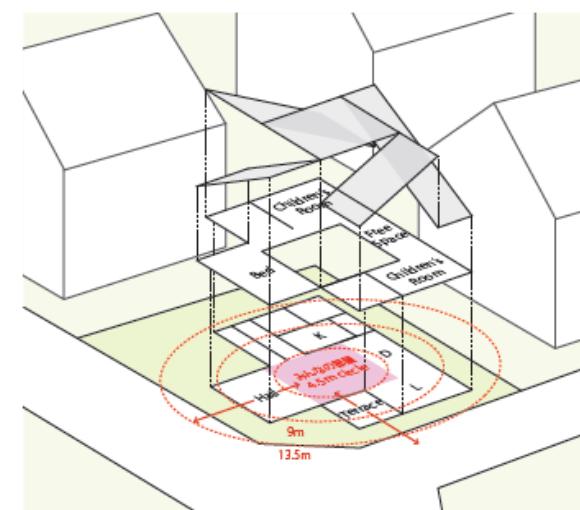
コミュニケーションに関する距離の概念に「3m の輪」がある。直径 3m の範囲に集れば、無理なく会話が生まれ、一体感のあるコミュニケーションが取れるという考え方である。住宅は様々にデザインされ供給されているが、コミュニケーションの距離感に基づいてデザインされた家はない。

そこで、内向きの輪である「3m の輪」を少しだけ外向きに拡張した「4.5m の輪」を内包する家を提案する。これにより、家全体の気配や一体感を感じながら、個人が家族や地域との関係を「距離感」で柔軟に調整できる。

「4.5m の輪」という新しい距離感に対応する空間を「みんなの部屋」と呼び、家の中心に配置する。「みんなの部屋」の中心から「4.5m の輪」を描くと各諸室の一部が取り込まれるように設計されている。この距離感により、みんなの部屋と周りの諸室が繋がり、新しい使い方が生まれる。「みんなの部屋」がリビングと繋がりより広いリビングになったり、キッチンや大きな玄関と繋がり、ご近所さんとのパーティールームにもなったり…。

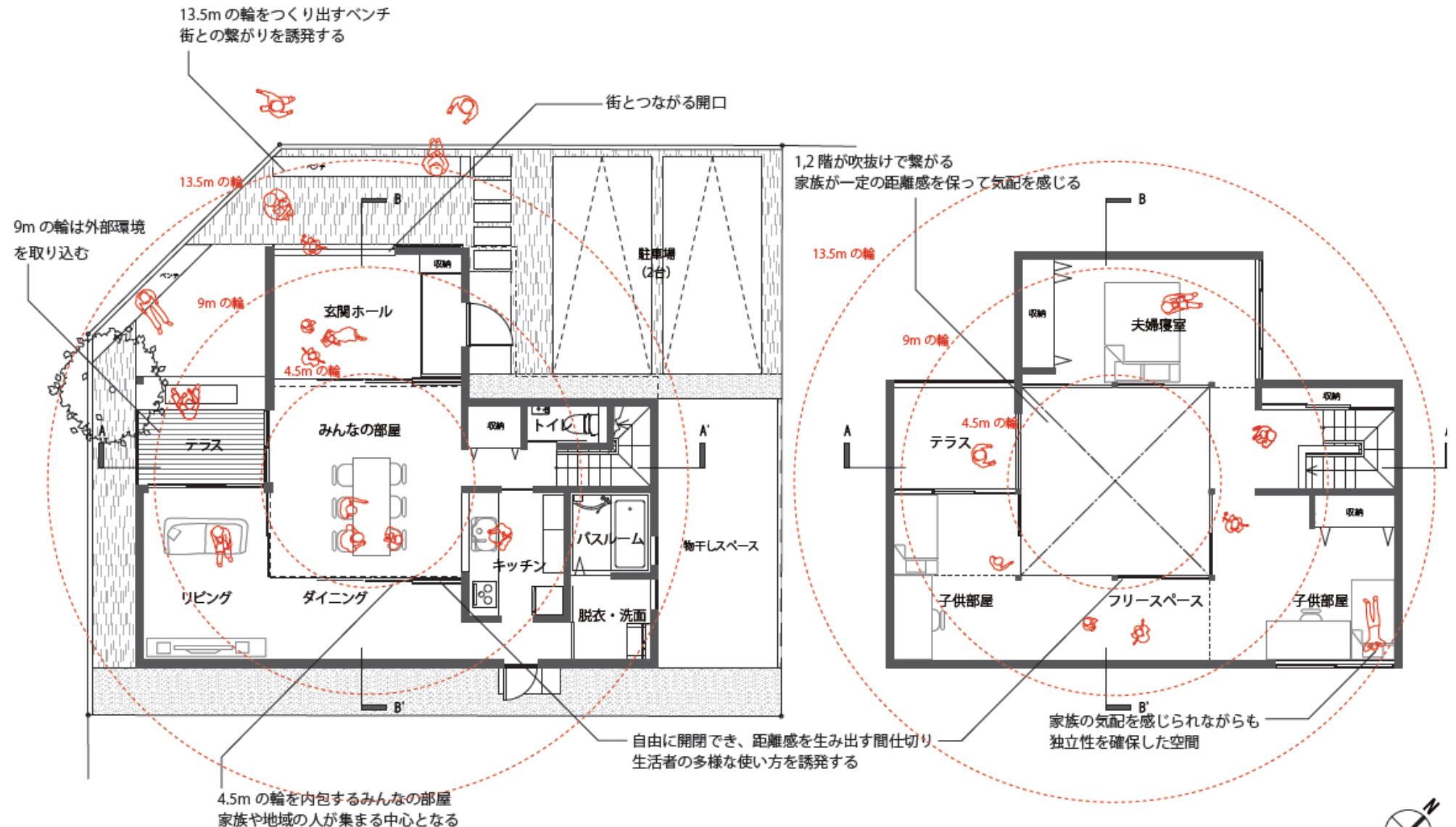
個室間を壁ではなく、距離感で仕切る。「4.5m の輪」が緩衝帯となり、家族の気配を感じつつ独立性の確保された個室となる。みんなの部屋の四周は可動間仕切りとし、各部屋との繋がりを制御する。扉を閉じれば個室のプライバシーを確保することができる。

住み手は家族や地域との繋がり方をその時々で選択して、思い思いに住まいを変え、様々なライフスタイルを満足することができる。



「距離感」によって、家族や地域とつながる家

この家では、個人が家族や地域との関係を「距離感」で柔軟に調整できる。家中の中や敷地、まちとの間に様々な距離感を内包させることで、住み手は家族や地域との繋がり方をその時々で選択することができる。

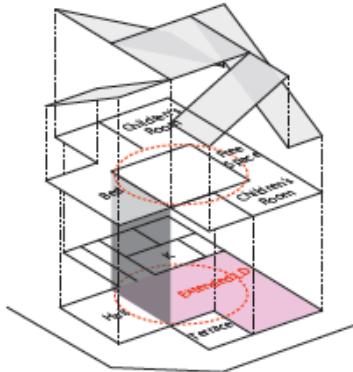


■住み手のアイディアで様々に変化する「みんなの部屋」

みんなの部屋の四周は可動間仕切りとし、各部屋との繋がりを制御する。
みんなの部屋は住み手のアイディアで諸室とつながり、いろいろな用途へと変化する。
住み手の思いに合わせて、様々なライフスタイルに対応することができる。

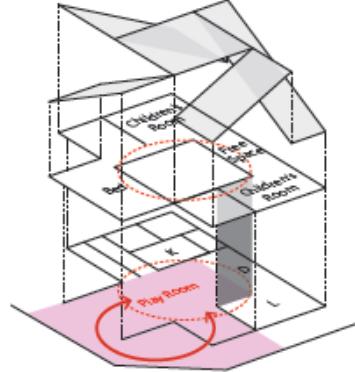
case1 LDとつながって

さらに大きなLDとなる



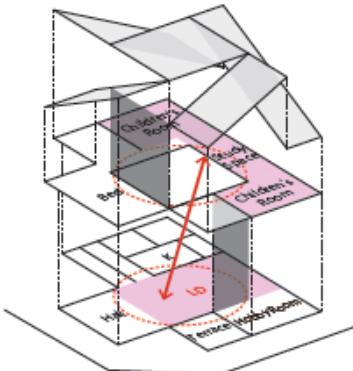
case2 庭まで広がって近所の子供が

集まるプレイスペースとなる



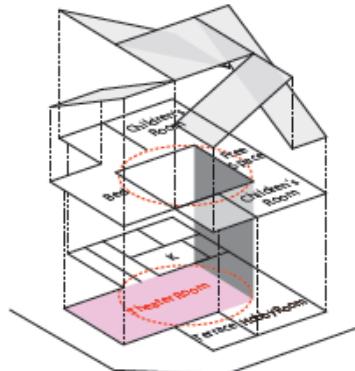
case3 吹抜け部分をLDとし

子供部屋との繋がりを持たせる



case4 シアタールームにして

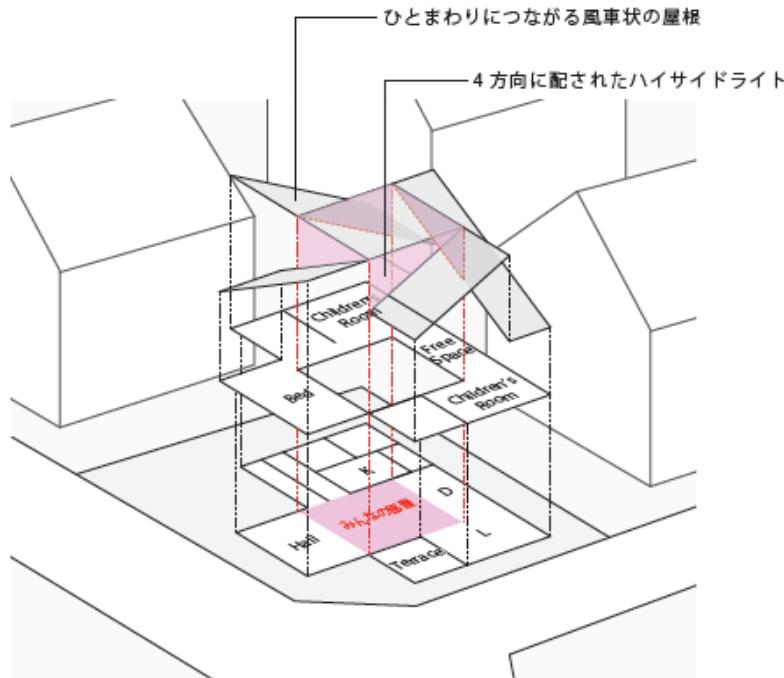
ご近所さんと映画鑑賞会



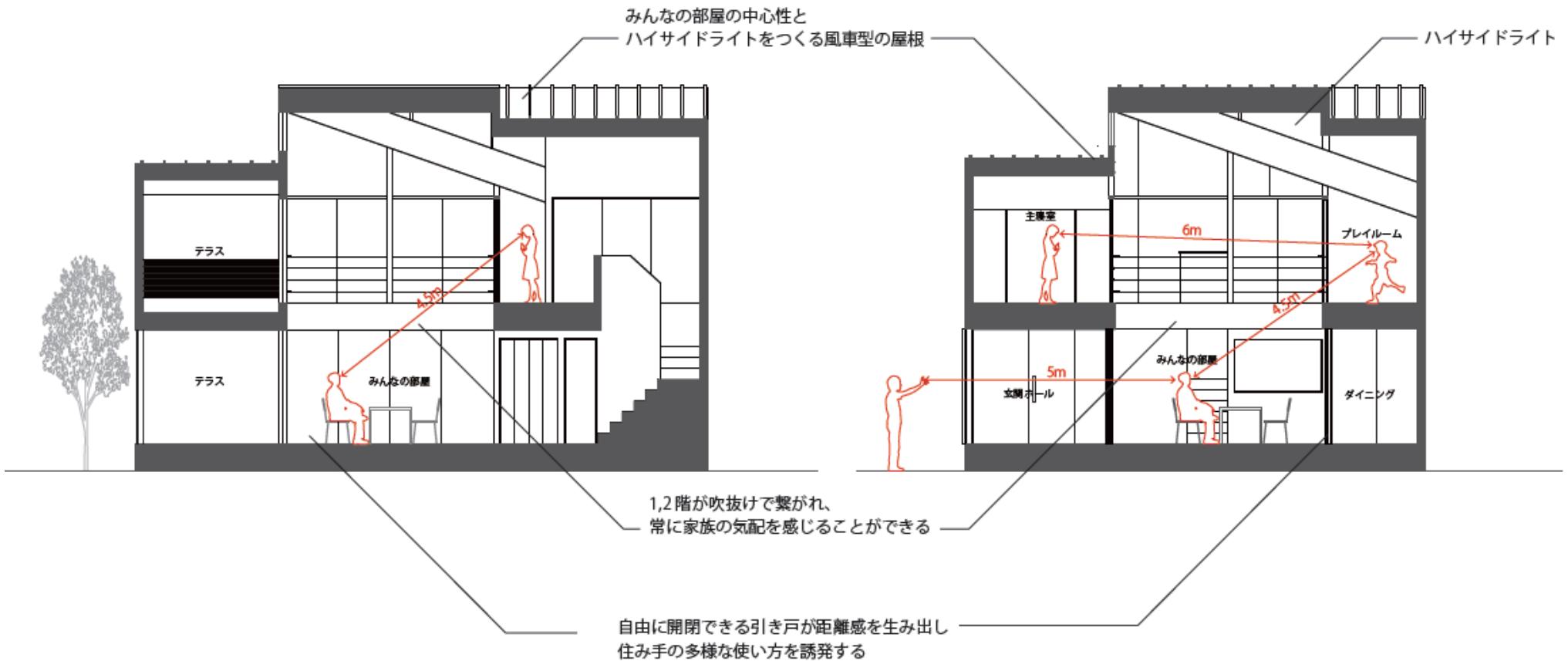
みんなの部屋は1ピース抜けたパズルのように様々な繋がりの組合せをつくる。
時と場合に合わせて、家族との距離感を自由に調整できる空間。

■求心力を与えるみんなの部屋の採光システム

風車状の屋根がみんなの部屋を中心に、取り囲む。
屋根の操作と同時に開く4方向に配されたハイサイドライトにより
みんなの部屋は求心力の高い、いつでも明るい空間となる。



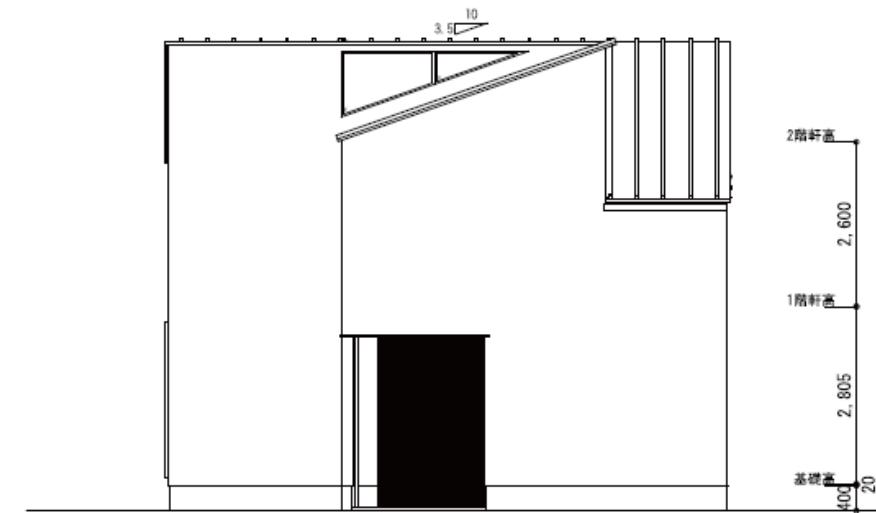
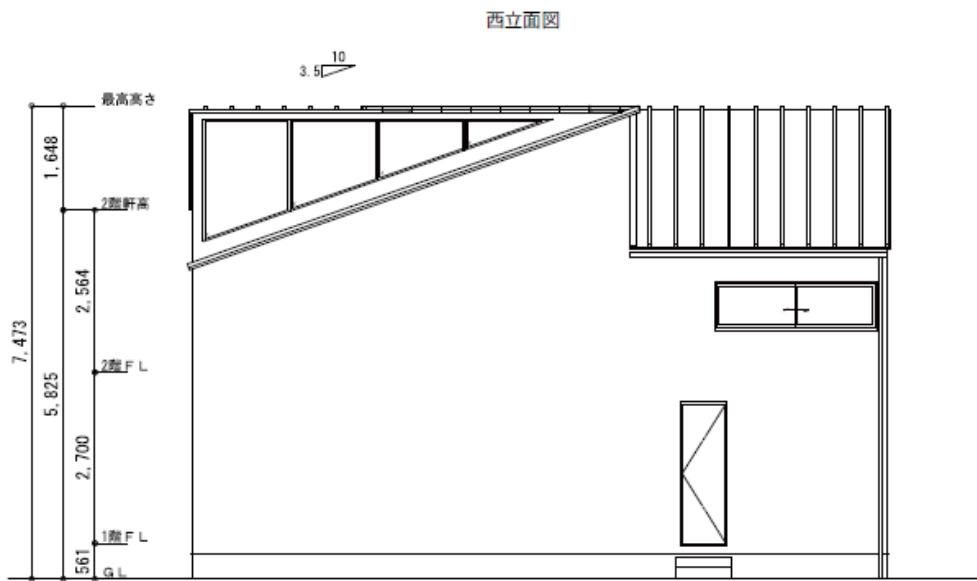
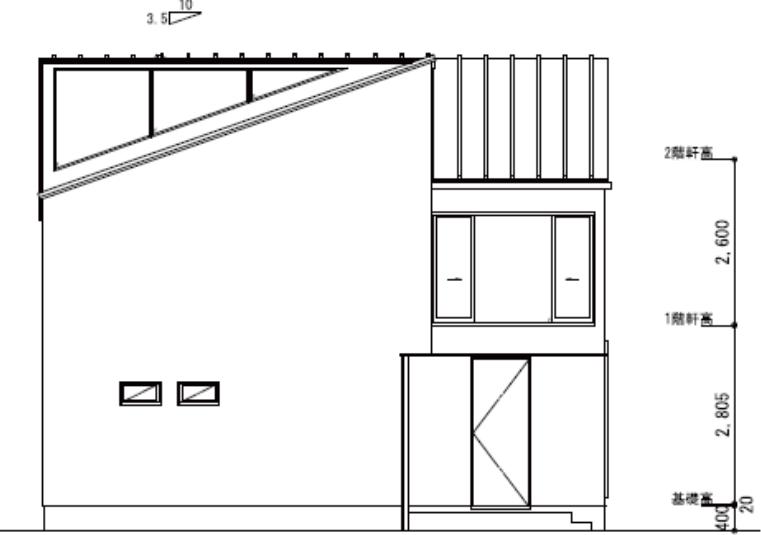
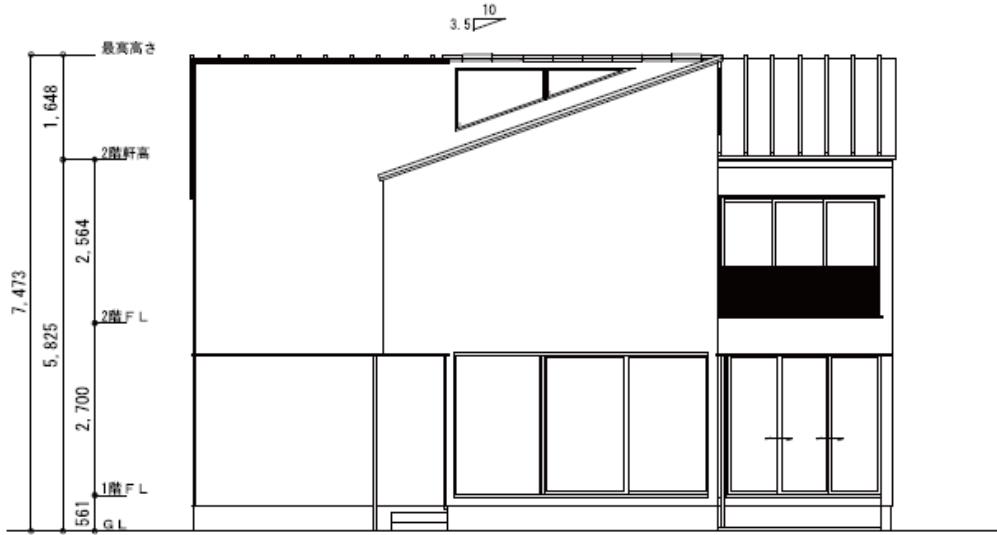
「4.5m の輪」は家全体に家族の気配を伝える。
切り離されたプライバシーを作らず、互いの存在が感じられる独立した空間。



A-A'断面図

B-B'断面図

0 1 2 4.5m



西立面図

北立面図

東立面図

南立面図



距離感の家 -4.5mの輪-

所在地／滋賀県草津市駒井沢町字菊枝
田 131-19・字菊枝田 131-28

主要用途／一戸建ての住宅

構造・構法／

主体構造 木造

基礎 ベた基礎

規模／

階数 地上2階

軒高 5,825mm 最高の高さ 7,473mm

敷地面積 166.89 m²

建築面積 77.73 m²

延床面積 122.13 m²

1階 67.01 m² 2階 55.12 m²

敷地条件

用途地区／指定なし(都市計画法第41条制限区域内)

外壁後退／1m 高さ制限／10m

北側斜線／5m+∠1.25

外部仕上げ

屋根／ガルバリウム鋼板 t=0.4 厚合立平葺き

外壁／ガルバリウム鋼板 t=0.4 角波貼り

開口部／アルミサッシ

内部仕上げ

LDK

床／複合フローリング t=12

壁・天井／ビニルクロス貼り

一部シナ合板貼り

みんなの部屋

床／複合フローリング t=12

壁・天井／ビニルクロス貼り

一部シナ合板貼り

脱衣・洗面・トイレ

床／ビニル床シート

壁・天井／ビニルクロス貼り

主寝室

床／複合フローリング t=12

壁・天井／ビニルクロス貼り

子供部屋 1・2

床／複合フローリング t=12

壁・天井／ビニルクロス貼り

事業主体

株式会社タナカヤ 株式会社ルボハウス

プロデューサー

株式会社タナカヤ グッドデザインプロジェクト 新庄

株式会社ルボハウス グッドデザインプロジェクト 田中

立命館大学 宗本・藤井

デザインディレクター

株式会社タナカヤ グッドデザインプロジェクト 新庄

立命館大学 宗本・藤井

デザイナー

立命館大学 宗本・藤井・建築計画研究室